



お客さまと当社をつなぐ

NP NEWS

日本パーツニュース

2017.06-07

VOL.26

アイドリングストップ車用

GSYUASA
Next to you

ご存知でしたか?

バッテリー交換は3年が常識!!

※アイドリングストップ車のバッテリーは、走行中の短い間隔で充電と放電を繰り返すため、バッテリーへの負担は非常に大きくなります。(エンジン始動時に放電、走行中に充電、アイドリングストップ時に放電、エンジン始動で放電を繰り返す)

アイドリングストップ車
バッテリーの寿命は2～
3年。トラブル前に早め
の交換を!



警告灯が点灯し、エンジ
ンストップしなくなっ
たら要注意。バッテリーが
弱くなったサイン!



チョイ乗りやノロノロ運
転が多い車は要注意。
走行距離が短いほど
バッテリーは
劣化します!



アイドリングストップ車
のバッテリー交換は、必
ず専用のバッテリーで!

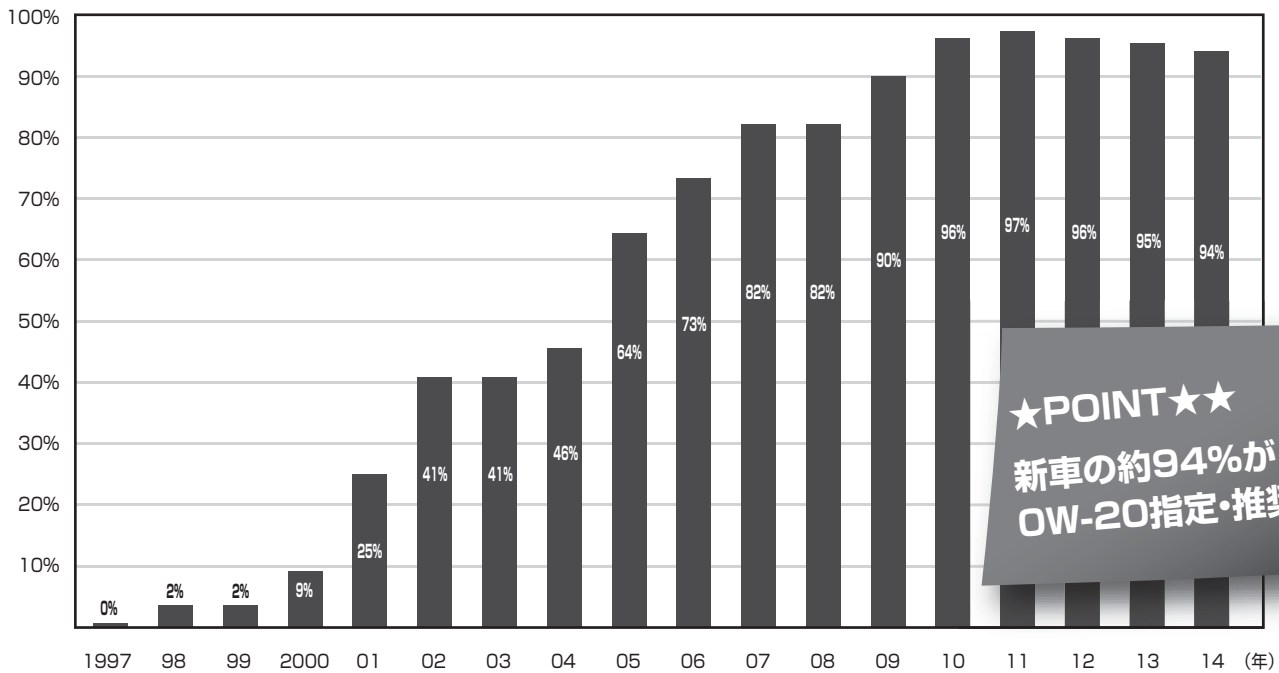


日本パーツ機器株式会社

www.npkk.com

新車販売における OW-20 推奨車販売比率は約 94%！（平成 27 年 3 月 ATT 調べ）

新車の約 94%が OW-20 指定・推奨車！



★POINT★
新車の約94%が
OW-20指定・推奨車

省燃費車には省燃費車専用オイルを！

エンジンオイルは温度によって粘度が変化します。エンジン始動時はオイルの油温は低い状態ですが、ある程度走行するとオイルの油温が上がってきます。そのエンジン始動時のオイルの粘度がOW-20と、例えば5W-30とでは異なるためにオイルが暖まるまで、燃費に差が生じます。省燃費車にあった適切なオイル粘度を交換することで、その車の持つ燃費性能の効果を発揮できるようにします。



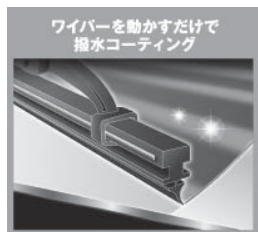
軽ターボ車のオイル交換の必要性

軽自動車のエンジンオイルは常に過酷な状態で使用されているため交換サイクルは短く設定されています。ターボ車のシビアコンディション時はNA車よりもさらに短く設定されています。ホンダ車以外は2,500kmもしくは3ヶ月です。ホンダ車の場合エンジンオイルメンテナンス表示灯がついていて4,500kmから点滅し、5,000kmで点灯して交換時期を知らせます。



	NA車		ターボ車	
	通常時	シビアコンディション	通常時	シビアコンディション
スズキ	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月	5,000km 又は 半年	2,500km 又は 3ヶ月
ダイハツ	10,000km 又は 半年	5,000km	5,000km 又は 半年	2,500km
トヨタ	10,000km 又は 半年	5,000km	5,000km 又は 半年	2,500km
日産	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月	5,000km 又は 半年	2,500km 又は 3ヶ月
スバル	10,000km 又は 半年	5,000km	5,000km 又は 半年	2,500km
ホンダ	10,000km 又は 1年	5,000km 又は 半年	5,000km 又は 半年	2,500km 又は 半年
マツダ	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月	5,000km 又は 半年	2,500km 又は 3ヶ月
三菱	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月	5,000km 又は 半年	2,500km 又は 3ヶ月

梅雨シーズン 到来！



ワイパーを動かすだけで撥水コーティング



撥水ワイパー
グラファイトワイパー



ハイブリッド型
ガラスコーティング剤
ナノハイブリッド
美滑水コート

製品CD:3843



フッ素系
ガラスコーティング剤
ファイナルコートα

製品CD:3808

商品の詳細につきましては弊社担当営業所にお尋ねください。